

## 2024年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 WELgee

### 1. 事業の成果

#### (1) 【職業紹介事業】

職業紹介事業では、「WELgee Talents」のサービスを通じて、73社の企業と難民人材採用の活躍可能性について協議・検討を行った。その内62社の企業に対して、35名の難民人材（インターナショナルズ）を推薦した。これらの活動を通じて、中長期就労を前提にした日本企業での採用事例7件（=お試し雇用からの雇用開始事例5件、昨年度にお試し雇用を開始し本採用に移行した正社員雇用事例2件）を生み出した。

昨年度と比較して、難民人材活躍の可能性に関する企業との協議・検討数や難民人材の推薦数は倍増したものの、実際の採用に至るケースは減少したため、採用のボトルネックとなっている要因の特定とアプローチを次年度に向けて改善していく必要がある。

#### (2) 【難民の日本社会への統合を促す事業】

年間通算103名の新規の難民の方との接点が生まれ、設立から2025年3月末時点で出会った難民の方は延べ559名となった。

育成事業では、新規に接点を持った方のうち、71名と面談を行い、難民申請者のスキル向上や就職活動に向けた意識醸成のために、Career Training Programと題し、日本と海外の就活事情の違いや日本語を学習することの重要性を伝えつつ、弊団体が提供しているキャリア支援プログラムの情報提供を行うワークショップを実施した。本プログラムの2024年度の延べ参加者数は50名で、このうち41名が次のステップとして、メンターシッププログラムに参加した。メンターシッププログラムでは、ボランティアメンターと難民の方が1対1のペアになり、3か月間、自己分析、履歴書作成、面接練習を通じて、就職文化の違いについて身をもって学ぶなど、キャリアについて見つめ直す機会を提供した。

2023年度から本格始動した日本語学習プログラムでは、日本企業で就労するうえで必須となる日本語能力向上を目的に、上半期の5か月間、提携先の日本語学校と連携し、週2時間の学習機会を提供し、計17名が参加した。また、この5か月の学びを踏まえ、「まずは学習を継続するマインドの醸成」や「話すことへの心理的ハードルを下げる」ことを重視し、新たに日本語を話す「日本語倶楽部」を新たな取り組みとして開始した。

#### (3) 【難民の現状と課題を調査・発信する事業】

啓発事業として、企業人や市民に開かれた講演等の機会を通じて、計18回の登壇を実施。また、世界難民の日周辺の難民課題への関心が高まる中での発信等に特に注力し、計19回のメディア取材機会において、難民を受け入れる日本社会側の認識を変えていくために活動した。

#### (4) 【その他目的を達成するために必要な事業】

6月20日の世界難民の日に合わせて、「世界難民の日アイデアソン2024 本気で考える『ビジネスと人権』～難民と出会い、新たな未来を創発する～」と題し、多様な業界・業種の企業34社、50名のビジネスリーダーと、難民人材11名によるアイデアソンを開催した。イベントでは8つの業態における「攻めの人権」の観点から新たなサービスや事業コンセプトを議論・構想し、ユニークな事業アイデアが数多く生まれた。

また、「インパクトスタートアップ協会、新公益連盟及び経済同友会の協働に関する連携協定」の

締結によって推進されている、社会課題解決に関するさまざまなイニシアティブのひとつとして昨年度立ち上がった、「難民人材活躍プラットフォーム」では、難民の日本社会での活躍に関心を持つ企業を増やし、採用や企業リソースを活用した取り組みを推進するために、参画企業同士の建設的な対話の機会を設けてきた。2024年度は3ヶ月に1回のペースで、全3回のラウンドテーブルを開催し、「弊社の取組をプラットフォームでシェアさせていただきたい」「難民就労支援に対する解像度を高めたい」といった参画企業のご意見をアジェンダに反映しながら、プラットフォームの運営を行った。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 38,190 】千円)

| 定款に記載された事業名        | 事業内容                       | 日時  | 場所  | 従事者人数  | 受益対象者範囲                  | 受益対象者人数                        | 事業費(千円) |
|--------------------|----------------------------|-----|-----|--------|--------------------------|--------------------------------|---------|
| 職業紹介事業             | 職業紹介事業                     | 通年  | 全国  | 7人(兼任) | 就労許可を持つ難民/外国人材採用に関心のある企業 | 35名                            | 13,233  |
| 難民の日本社会への統合を促す事業   | ・育成事業<br>・採用検討企業拡大のための施策実施 | 通年  | 関東  | 5人(兼任) | 日本で暮らす難民申請中の者を含む難民・避難民   | 面談やプログラム等を通じて直接的なサポートを行った方71名  | 13,741  |
| 難民の現状と課題を調査・発信する事業 | 啓発事業                       | 不定期 | 関東  | 3人     | 日本企業・市民                  | 100～1500人規模6回、10～50人規模12回、計18回 | 8,123   |
| その他目的を達成するために必要な事業 | ファンドレイジング他                 | 不定期 | 不特定 | 3人     | 日本企業・市民                  | —                              | 3,091   |

### (2) その他の事業 なし

(事業費の総費用【 0 】千円)